

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 4 日 (2021.2.4)

【公表番号】特表 2020-514282 (P2020-514282A)

【公表日】令和 2 年 5 月 21 日 (2020.5.21)

【年通号数】公開・登録公報 2020-020

【出願番号】特願 2019-534858 (P2019-534858)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/352 (2006.01)

A 6 1 P 25/08 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/44 (2017.01)

A 6 1 K 31/05 (2006.01)

A 6 1 K 36/185 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/352

A 6 1 P 25/08

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 47/44

A 6 1 K 31/05

A 6 1 K 36/185

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 21 日 (2020.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カンナビジオール (C B D) と、 - 9 - テトラヒドロカンナビノール (T H C) とを、4 0 : 1 ~ 6 0 : 1 の比で含む、医薬組成物。

【請求項 2】

前記 C B D : T H C の比が、4 5 : 1 ~ 5 5 : 1 である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記 C B D : T H C の比が、5 0 : 1 である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記 C B D および前記 T H C が、グレーブシードオイル中に配合されている、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 5】

前記 C B D および前記 T H C が、C a n n a b i s s a t i v a L . から得られる、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 6】

前記 C B D および前記 T H C が、それぞれ 1 0 0 m g / m L および 2 m g / m L の濃度

で提供される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 7】

1 種以上の薬学的に許容される担体または賦形剤をさらに含む、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 8】

てんかんの治療に使用するための、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記組成物が、経口投与又は吸入投与用に製剤化される、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記組成物が、1 m g / k g / 日の C B D ~ 1 8 m g / k g / 日の C B D の用量で投与される、請求項 8 又は 9 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 11】

前記組成物が、漸増用量で投与され、前記漸増が、7 日ごとに 2 m g / k g / 日の C B D である、請求項 8 ~ 1 0 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 12】

前記対象者に、少なくとも 1 種のさらなる併用抗てんかん薬 (A E D) を投与する、請求項 8 ~ 1 1 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 13】

前記治療が、発作の頻度または重症度を軽減させる、請求項 8 ~ 1 2 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 14】

前記てんかんが小児てんかんを含む、請求項 8 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の組成物。